

平成19年度第6回公立大学法人熊本県立大学理事会
議 事 録

日 時：平成20年2月27日（水）午後4時20分～午後5時15分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出 席：理事長 蓑茂寿太郎

副理事長（学長） 米澤和彦

理事（副学長） 古賀 実

理事（事務局長） 角田岩男

監事 千歳睦男

欠 席：理事 横田 剛

事務局：豊田事務局次長、手島総務課長、稲葉企画調整室長、井上教務入試課長、鉄戸学生支援課長、元島主幹、林参事

1 開会（進行：豊田次長）

2 理事長あいさつ

3 議題（議長：蓑茂理事長）

（1）審議事項

① ”もっこすプラン2008”の策定について

- ・ 重点実施事項
- ・ 平成20年度年度計画

事務局から、資料1-1に基づき、策定にあたっての考え方やスケジュール等について、資料1-2に基づき、重点実施事項の項目について、資料1-3及び資料1-4に基づき、重点実施事項の具体的取組策及び平成20年度年度計画について、説明があった。

審議の結果、重点実施事項の項目について、案のとおり議決し、重点実施事項の具体的取組策及び平成20年度年度計画については、継続して審議することとした。

② 管理職手当支給規則の改定について

事務局から、資料2に基づき、管理職手当を支給する職に学科長（総合管理学部においてはコース長）を加えること、手当の額を月額15,000円とすること、地域連携センター長及び学術情報メディアセンター長に支給する管理職手当を定額とし、それぞれ月額74,000円とすること、平成20年4月1日施行等の説明があった。

審議の結果、管理職手当支給規則の改定について、案のとおり議決した。

③ 非常勤職員（嘱託職員）の見直しについて

事務局から、資料3に基づき、通算契約期間を原則として2年間から3年間とすること、各学部に嘱託職員（事務）を配置すること、平成20年4月1日施行等の説明があった。

審議の結果、非常勤職員（嘱託職員）の見直しについて、案のとおり議決した。

（2）報告事項

① 教員の採用について（総合管理学部：原価計算・管理会計分野）

米澤学長から、資料4に基づき、総合管理学部教員（原価計算・管理会計）1

名を講師として採用する旨の報告があった。

② 昇格人事について

米澤学長から、資料5に基づき、昇格予定者は准教授から教授への昇格が2名、講師から准教授への昇格が4名であること等の報告があった。

③ 学部長、学術情報メディアセンター長、研究科長及び学科長・コース長の選考について

米澤学長から、資料6に基づき、文学部長、環境共生学部長、総合管理学部長、学術情報メディアセンター長、文学研究科長、環境共生学研究科長、アドミニストレーション研究科長、文学部及び環境共生学部の各学科長、総合管理学部の各コース長を選考した旨の報告があった。

④ 平成20年度大学入学者一般選抜等出願状況について

事務局から、資料7に基づき、出願者数について、一般選抜が前年比22.0% (407名)の減少で特に文学部と総合管理学部で減少が大きいこと、特別選抜等が39.0% (117名)の増加、合計で13.5% (290名)の減少であったこと。事務局において要因を分析のうえ、学部とデータを共有し、戦略的な入試広報を行っていく旨の報告があった。

⑤ 平成20年度大学院入試の実施結果について

事務局から、資料8に基づき、大学院入試結果について、秋季の入学手続き完了者が33名、春季の合格者が40名で計70名前後の入学見込みである旨の報告があった。

⑥ 高等教育コンソーシアム熊本について

事務局から、資料9に基づき、平成19年12月に高等教育コンソーシアム熊本の理事会が開催され、会長に平成20年4月から米澤学長が就任することが了承されたこと、併せて本学が事務局を担当すること、任期は2年間であること等の報告があった。

⑦ 平成19年度卒業式・学位授与式及び平成20年度入学式の実施について

事務局から、資料10に基づき、平成19年度卒業式・学位記授与式を3月15日、平成20年度入学式を4月5日、いずれも熊本県立劇場で実施する旨の報告があった。

⑧ 創立60周年記念シンポジウム「冬・進歩…大学と社会」の実施結果について

事務局から、資料11に基づき、平成20年2月9日に本学において、学部フォーラム、特別講演で構成したシンポジウムを開催し、700名を超える方の参加があったこと。また、記念パーティーを開催し、卒業生を中心に200名を超える参加があったこと、熊本県立大学同窓会紫苑会秋野会長から米澤学長へ寄附金目録の授与があったこと等の報告があった。

⑨ 大学院文学研究科博士後期課程開設記念シンポジウムの開催について

事務局から、資料12に基づき、大学院文学研究科日本語日本文学専攻博士後期課程の開設を記念し、平成20年3月1日に本学において、「日本語日本文学研究の未来」というテーマでシンポジウムを開催する旨の報告があった。

⑩ 「熊本県立大学大学院文学研究科 学術奨励賞」について

事務局から、資料13に基づき、大学院文学研究科日本語日本文学専攻博士後期課程の開設を記念して、日本語、日本語教育及び日本文学に関する優秀な論文を広く募集し、顕彰する「学術奨励賞」を実施すること。優秀な学生確保のため、受賞の特典として、大学院文学研究科日本語日本文学専攻博士前期課程の筆記試験の免除を設ける等の報告があった。

4 その他

次回理事会を平成20年3月26日（水）午後2時30分から開催することを確認した。

5 閉会

以上